

令和6年度 感染症対応力向上研修会及び訓練について

- 高齢者施設での基本的な感染症対策を強化するため、医療と介護の連携強化及び感染症対応力向上を目的に、医療機関と入所系介護施設を対象とした研修会及び訓練を実施しました。
- 参加者は、介護施設21名、医療機関31名、事務局・その他12名で合計64名でした。

【日時】令和6年12月8日(日)13時~17時

【会場】長崎県立大学シーボルト校中央棟

【参加者】西彼保健所管内 医療機関、入所系介護保険施設

【主催】西彼保健所、西彼杵医師会

【プログラム】

講演1「平時における新興感染症への備え」

講師：国立感染症研究所 実地疫学研究センター長 砂川富正 先生

講演2：「高齢者介護ケアと医療の連携・高齢者健康管理を再考する」

講師：長崎大学病院感染制御教育センター 准教授 田中健之 先生

外来感染対策向上加算 西彼杵医師会連携カンファレンス

感染症発生時の対応訓練(介護施設と医療機関のグループワーク)

参加者の声(事後アンケート結果より)

すべての内容において、
深い学びでした。
地域の医師会との研修
会は初めてでした。

訓練は実
践的でよ
かった

医師とのグ
ループワーク
が新鮮でした

医師と意見交換
したり話し合う
チャンスがなか
なかないため、
とてもいい機会
になりました

訓練グループワークの様子

